

「手っ取り早くテクニカル指標で検索する」

JP法研究会 富士栄

J P法ソフトには、様々なテクニカル指標が登録されています。

色々、好みの指標はあるかと思いますが、とりあえず手っ取り早く、テクニカル指標が買いゾーン、または売りゾーンになっている銘柄を探すには、「テクニカル評価」を使う手があります。

分析チャート－「機能」→「テクニカル評価」

いくつかの代表的なテクニカル指標が登録されており、今が買いなのか、売りなのかをマークで表示させています。



日付を変更できます。

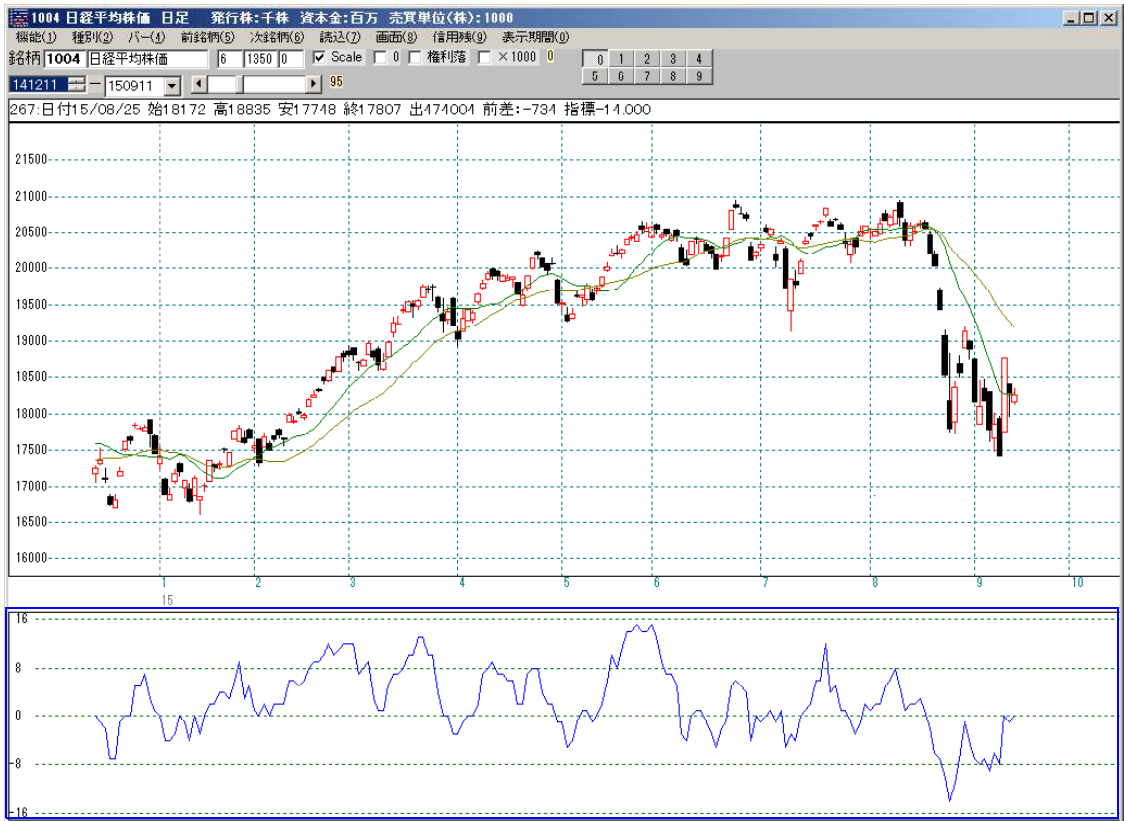
赤丸が多ければ、買い。青丸（三角）が多ければ売り。という見方をします。

このマークに点数をつけて、表示させたグラフは、指標「149. テクニカル評価点数グラフ」で見ることが出来ます。

「機能」→「指標」→「149. テクニカル評価点数グラフ」

解説はこちらです。

<http://www.neuralnet.co.jp/jp/teck149.html>



前ページの「テクニカル評価」の表現を下記のように点数化しています。

- ◎・・・「-2」点
- ・・・「-1」点
- ◆・・・「+2」点
- ・・・「+1」点

評価に表示されるマークを合計したものが点数となります。点数は-16～+16の間をとります。

グラフの点数が低いと買い場、高いと売り場です。

上記の例は、日経平均日足ですが、8/25には、「-14」ポイントでした。

では、このテクニカル評価の点数で銘柄を検索するにはどうしたらよいのでしょうか？

絞り込み検索－「40. テクニカル評価検索」を使います。

この検索を使うと、点数が低い→買い場、点数が高い→売り場となっている銘柄を探し出すことが可能です。

「絞り込み検索」 → 「40. テクニカル評価検索」

40. テクニカル評価検索

検索条件

検索種別・日付

実行 中止 登録 閉じる

検索条件

買い指標の点数を調べる 売り指標の点数を調べる

点数(16点満点中) 14 点以上(0~16を入力)

分析チャートの「テクニカル評価」について検索します。

買いの検索 ◎は2点、○は1点

売りの検索 ◆は2点、●は1点

グラフでは、買いはマイナス表現でしたが、この検索ではプラス表現です。

例えば、グラフで「-14」以下を調べたい、という事であれば、「買い指標の点数を調べる」を選択し、点数には「14」と入力します。

売りはそのままなので、グラフで「14」以上を調べたい場合は、「売り指標の点数を調べる」を選択し、点数には「14」と入力します。

※点数の入力は、全て以上です。※以下を調べる事は出来ません。

貸借銘柄で買い、14ポイント以上を検索

8/25・・・240 銘柄

9/11・・・0

相場が 8/25 に比べて落ち着いてきている、突っ込んだ銘柄が少なくなったといえます。

もちろん「14」ポイントを「10」ポイントなどとすれば、9/11 も銘柄は合格してきます。

点数が大きいほど、買いであれば突っ込んでいる、売りであれば、一気に上昇しているとなります。